

委員会提出議案第2号

ヘイトスピーチ対策に係る法整備を求める意見書

標記の議案を別紙のとおり、桑名市議会会議規則第13条第2項の規定により提出します。

平成27年7月2日 提出

提出者 総務安全委員会委員長 市野善隆

## ヘイトスピーチ対策に係る法整備を求める意見書

昨今、一部の国や民族、国籍の人を排斥する趣旨の差別的言動（ヘイトスピーチ）が行われ、社会的関心を集めている。

国際連合・自由権規約委員会は、「あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約（人種差別撤廃条約）」の人種差別に該当する差別的言動の広がり懸念を示し、締約国である日本に対し、このような差別的言動に対する措置を採るべきとの勧告を行った。加えて、国際連合・人種差別撤廃委員会も、日本に対し、法による規制を行うなどヘイトスピーチへの適切な対処に取り組むことを強く求める勧告を行った。

さらに、社会の平穏を乱し、人間の尊厳を侵す行為として、ヘイトスピーチを規制する法整備がされている国もある中、ヘイトスピーチを放置することは、我が国への国際社会における信頼を失うことにもなりかねない。

よって、国においては、ヘイトスピーチ対策に係る法整備を速やかに行うことを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年7月2日

桑 名 市 議 会

衆議院議長 様  
参議院議長 様  
内閣総理大臣 様  
総務大臣 様  
法務大臣 様